

石破新内閣の発足について

一般社団法人 関西経済同友会
代表幹事 永井 靖二

- 本日、石破新内閣が発足した。
- 新内閣においては、まずもって、度重なる自然災害で著しい被害を受けている能登半島の復旧・復興に全力であたっていただきたい。「安全で安心な国にする」ために石破総理が重視される地方創生や防災力の強化に係る重要政策は、衆議院解散・総選挙を待たず、スピード感をもって実行されることを望む。
- また、デフレからの完全脱却と持続的な経済成長、賃金と物価の好循環の実現、全世代型社会保障の構築、財政規律の堅持、カーボンニュートラル社会への移行と国際競争力強化の両立、人口減少などの社会課題や地政学リスクへの対応、国家安全保障の強化といった山積する課題の解決に、強いリーダーシップを発揮いただきたい。
- 本日10月1日で大阪・関西万博の開幕まで194日となった。万博は、様々な社会課題を乗り越えた未来社会の姿を、わが国が世界に提示する絶好の機会であり、新内閣においても強力な支援をお願いしたい。関西経済同友会としても、いのち輝く未来社会の実現に貢献していく所存である。

以上